

おもいやりのある子

出合い・ふれあい・学びあい



かんがえる子

ざきに行動する子

きたえる子

学校便り最終号

2013.3.22和歌山市立岡崎小学校 秦野 穂子

1年間ありがとうございました。

これからもよろしく願いいたします。

三寒四温を重ねて、春らしい気候となりました。校庭の桜も開き始めました。

この1年間保護者や地域の皆様に、登下校や放課後の見守りだけでなく、あらゆる場面でのご支援・ご協力をいただきましたことを感謝しています。本当にありがとうございました。



今、校庭に、真ん中が黄色くて周りに白い花びらのついたノースポールが咲き乱れています。これらは、種をまくこともなく、苗を買うこともなく、秋に花壇に芽を出したものを植え替えて育てたものです。ノースポールの他にも、多くの花が自分で芽を出し花を咲かせます。

伝統というのは、これらの花々のように、学校での教育活動の中で、子どもたちの心にまいた種が、季節やその成長に合わせて芽を

出すことだと思えるのです。しかし、そのままではうまく成長しません。タイミングを見計らって、肥料になる指導を重ねたり、言葉がけをしたりすることが必要です。

岡崎小学校では学力をつけるための指導はもちろん、25年以上前に縦割り活動という種をまきました。それが今では、大きな木に成長し、岡崎教育の根幹となっています。また、7年前より道徳教育のしっかりとした種をまいて、子どもたちの道徳的な実践力をつけようと教職員一同がんばっています。

子どもたちが力強く生き抜く力をつけるための教育活動を、来年度も続けて参りますので、これからもご支援をよろしく願いいたします。



祝ご卒業

今年は桜の開花が早くて、1年生・2年生の植木鉢や栽培委員が育てている花壇の花々が満開になっています。その花と在校生の笑顔に送られて、3月19日に60名が、多くの思い出ときれいな歌声をみんなの心に残して卒業していきました。

はなむけの言葉として、次の様な校歌の話をしました。「校歌の1番に『里のめぐみに生まれ 力のかぎり伸び行かん』とあります。岡崎の地域の豊かさ、温かさ、人々の優しさによって育てていただいていることを感じて、その中で一生懸命自分を伸ばしますという意味です。

みなさんにはいいところがたくさんあります。そのいいところを磨き、伸ばしてください。また、自分を伸ばし育てるために、夢を持つことも大切です。夢はくじけそうになったあなたを励まし、あなたの心に勇気を与えます。

3番の『手に手をとって いそしまん』とは、人と手を取って一緒に努力しますという意味です。大事な友達でも、考えていることや感じていることはそれぞれ違います。心が狭くなって、気まづくなってしまうこともあります。そんな時、相手の立場に立って考えることが大切です。人と生きていくためにあなたの心の中にある温かさを、思いやりの気持ちを、その人にしっかりと伝えてください。そして、一緒に、夢に、または困難に立ち向かって努力してほしいと思います。

みなさんがこれから向かう道筋は、平坦なものとは限りません。夢の実現をはばむ誘惑



岡崎小学校 校歌

中西良一 作詞

北原雄一 作曲

大日の峰 背に負いて
みのりの広野 うるわしき
里のめぐみに はぐくまれ
力のかぎり 伸び行かん
楽しきわれら 岡崎校

花さく文化 そのかみの
ゆかしきかおり ただよえる
里のほこりを うけつぎて
新しき世を うち立てん
明るきわれら 岡崎校

栄え行く町 和歌山の
明日をめざして たくましき
里の歩みに こたえつつ
手に手をとって いそしまん
かがやくわれら 岡崎校

やあきらめや弱い心も潜んでいる
かもしれません。そんな困難にぶつ
かったとき、校歌にある周りの人の
愛情を思い出し、あなたが持っている
いいところを伸ばし、友と手に手
をとって、一緒に苦しいことを乗り
越えてください。そうすることで、
『輝く我ら』になれるのです。」

春休みの行事

日	曜	学校行事
22	金	3学期終業式 12時下校
23	土	
24	日	
25	月	学年末休業開始
26	火	
27	水	
28	木	
29	金	離任式 8:25登校 1～4年 9:30下校 5年 10:30下校
30	土	
31	日	
4/1	月	新しい先生の着任
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	新任式 1学期始業式 新2～5年 10:30下校 新6年入学式準備12:00頃下校
9	火	入学式
10	水	給食開始 (新2～6年)
11	木	



岡崎小学校のHPより

茶道教室 3 / 2



子どもセンターで最後の活動は、毎年恒例の「茶道教室」でした。5人の先生の指導でお茶会を楽しみました。美味しい和菓子をクロモジの楊枝を使って切り分けいただきました。

「きしゅう君の家」お礼 3 / 4



5・6年生の子どもたちが中心となって「きしゅう君の家」のシールのお家や交通指導員のみなさんにお礼の手紙を持ってまわりました。手紙は、2年生の子どもたちが書きました。お礼をいう5・6年生は、ちょっと恥ずかしそうでしたが、みんなで力を合わせてお礼の気持ちを伝えました。

卒業を祝う集会 3 / 5



6年生の卒業を祝って、各学年と先生からお祝いの歌や演奏、メッセージをプレゼントしました。1年生は、名前を呼びながら卒業生一人一人に向けて、お世話になったことと感謝の言葉を伝えました。



団七踊りの学習会 3 / 6



3年生は、地域学習として、地元の「団七踊り保存会」のみなさんに来ていただいて、団七踊りの歴史を勉強しました。由来は、江戸時代の東北までさかのぼるそうです。

学校の掲示物 3月

1年生から4年生全員が6年生のために、卒業を祝ってメッセージを書きました。1年生は、6年生一人一人に手紙を書いてプレゼントしました。みんなが卒業生一人一人を見守っていました。

